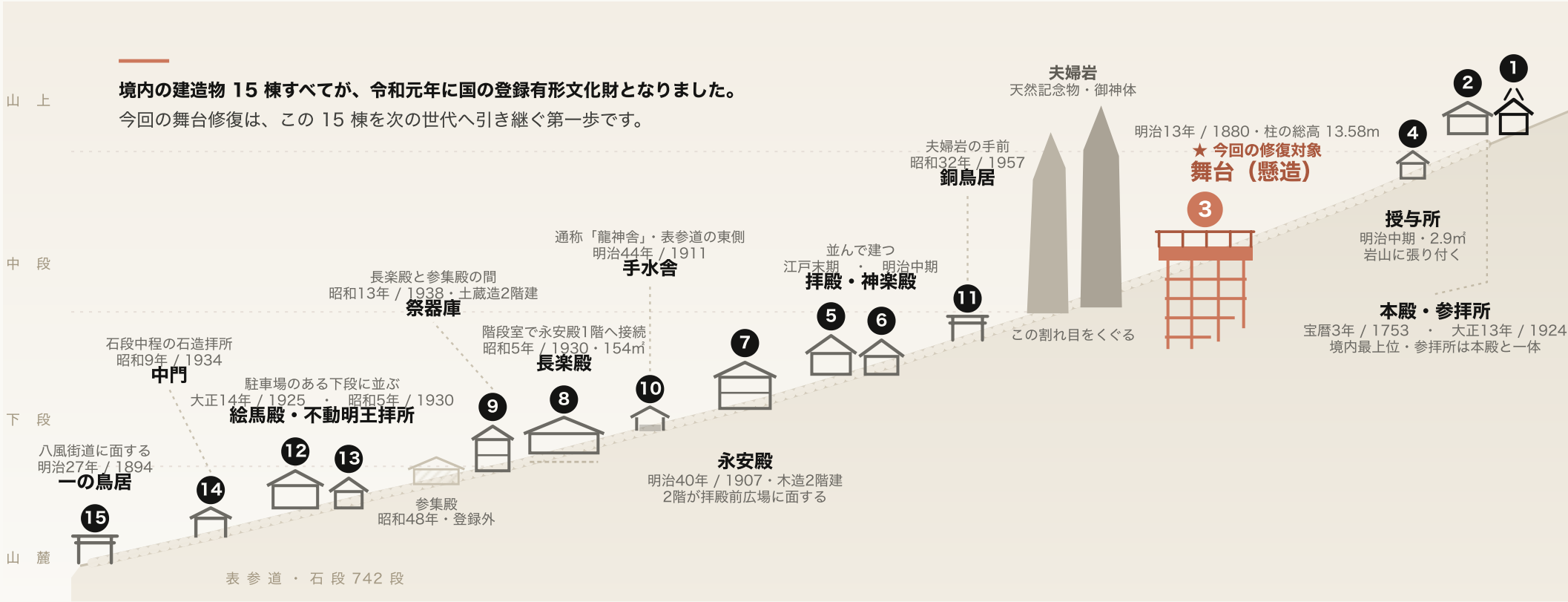


太郎坊宮阿賀神社 国登録有形文化財 15件

境内断面図 ― 参道を登る順に、山麓の一の鳥居から山上の本殿まで

令和元年9月10日 一括登録

赤神山（標高357.2m）南面中腹・滋賀県東近江市小脇町
山麓から本殿まで 参道石段 742段



1 本殿 宝暦3年(1753)／大正13年改修・273年 木造平屋建 3.6㎡	6 神楽殿 明治中期(1883～1897) 折上小組格天井 21㎡	11 銅鳥居（夫婦岩の手前） 昭和32年(1957)・69年 八幡鳥居形式・銅板巻 間口1.8m
2 参拝所（本殿と一体） 大正13年(1924)・102年 木造平屋建 45㎡	7 永安殿 明治40年(1907)・119年 木造2階建 43㎡	12 絵馬殿 大正14年(1925)・101年 木造平屋建 55㎡・舟肘木
3 舞台 ★ 修復対象 明治13年(1880)／昭和23年改修・146年 懸造・床31㎡	8 長楽殿 昭和5年(1930)・96年 木造+RC造 154㎡・階段棟付	13 不動明王拝所 昭和5年(1930)・96年 石造 4.9㎡・方一間吹放し
4 授与所 明治中期(1883～1897) 木造平屋建 2.9㎡	9 祭器庫（長楽殿と参集殿の間） 昭和13年(1938)・88年 土蔵造2階建 38㎡	14 中門 昭和9年(1934)・92年 総花崗石造 8.6㎡
5 拝殿 江戸末期(1830～1868) 入母屋造妻入 24㎡	10 手水舎（通称 龍神舎） 明治44年(1911)・115年 木造銅板葺 5.0㎡	15 一の鳥居 明治27年(1894)・132年 石造 間口5.4m

出典 文化庁「国指定文化財等データベース」（2026年7月29日照合）。15件すべて令和元年9月10日登録）／工学院大学 後藤治教授 監修・菅澤茂 客員研究員 調査所見「太郎坊宮阿賀神社 舞台・長楽殿」／太郎坊宮「おまいりMAP」

注 本図は参道を登る順に並べた模式図で、水平距離・縮尺は実測ではありません。参道は銅鳥居の先で夫婦岩の割れ目をくぐり、その先に舞台・授与所・本殿・参拝所があります。舞台は境内案内では「展望台」、手水舎は「龍神舎」と表示されています。参集殿（昭和48年）は登録対象外のため参考表示です。

2026年7月29日 作成
阿賀神社登録有形文化財修復委員会 事務局